

経営者の皆様へ

健康スコアリングレポートを活用した 予防・健康づくりの推進について

はじめに、経営者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の予防対策へのご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

従業員の健康増進は、企業の財産である従業員の活力向上や組織の活性化を通じて、企業経営の向上に寄与するものであり、企業と保険者が目指す方向性を共有し、一体となって従業員の健康増進を後押しすること（コラボヘルス）が必要です。

2018年度よりお届けしている「健康スコアリングレポート」は、各保険者の加入者の健康状態や予防・健康づくりに関する取り組み等を「見える化」するもので、これにより、貴社の従業員のおおまかな健康状況や、他の健康保険組合と比較した自組織の立ち位置等を把握することが可能となります。

なお、今年の貴社の健康保険組合のレポート結果の概要は以下のとおりです。

〈東京都食品健康保険組合 様〉

特定健診・特定保健指導	健康状況	生活習慣
14位 / 254組合		

経営者の皆様におかれましては、既に予防・健康づくりに関する様々な取り組みを推進していただいているところと思いますが、改めて、今年度の「健康スコアリングレポート」をご覧いただくとともに、保険者と連携して、詳細なデータ分析を基に従業員の予防・健康づくりに繋がる職場環境を整備するなど、これまで以上に健康経営の取り組みを推進していただければ幸いです。

令和2年 11月

日本健康会議共同代表
日本商工会議所会頭

三村明夫

厚生労働大臣

田村憲久

経済産業大臣

梶山弘志